

財産目録

社会福祉法人明德福祉会
合計

2020年3月31日現在

(単位:円)

科目名	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
【資産の部】						
流動資産						
現金預金						28,131,685
事業未収金	施設		市町村給付費差額・保護者保育料			1,140,490
未収金	施設		保護者諸費4856 2・3号預2000 1号預保育74950 副食費92010			173,816
未収補助金	施設		日向市 延長保育30万円 一時保育106000円: 宮崎県118000円			524,000
前払費用	施設		給食米40,000 学童保険18690			58,690
流動資産合計						30,028,681
固定資産						
基本財産						83,501,124
その他の固定資産						117534043
資産の部合計						231,063,848
【負債の部】						
流動負債						
事業未払金	施設		3月期商店等未払			15,160,233
預り金	施設		スポーツ振興センター保護者負担額分(途中分)			1,530
職員預り金						1007138
賞与引当金	施設職員賞与		6月賞与分			3,000,000
流動負債合計						19,168,901
固定負債						
退職給付引当金	施設 宮崎県社協退共済		職員退職金費用			4,550,217
負債の部合計						23,719,118
差引純資産						207,344,730

法人単位貸借対照表

平成31年度
社会福祉法人 明德福祉会
合計

2020年3月31日

(単位：円)

勘定科目	当年度末	前年度末	増減
【資産の部】			
流動資産	30,028,681	32,277,180	△2,248,499
固定資産	201,035,167	186,674,245	14,360,922
資産の部合計	231,063,848	218,951,425	12,112,423
【負債の部】			
流動負債	19,168,901	22,205,512	△3,036,611
固定負債	4,550,217	4,131,381	418,836
負債の部合計	23,719,118	26,336,893	△2,617,775
【純資産の部】			
基本金	34,641,020	34,641,020	
国庫補助金等特別積立金	55,821,855	60,188,129	△4,366,274
その他の積立金	88,000,000	77,000,000	11,000,000
次期繰越活動増減差額	28,881,855	20,785,383	8,096,472
(うち当期活動増減差額)	19,096,472	11,294,654	7,801,818
純資産の部合計	207,344,730	192,614,532	14,730,198
負債及び純資産の部合計	231,063,848	218,951,425	12,112,423

法人単位資金収支計算書

平成31年度

社会福祉法人 明德福祉会

合計

(自)2019年 4月 1日 (至)2020年 3月31日

(単位:円)

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
【事業活動による収支】				
収入				
保育事業収入	136,405,558	136,405,558		
経常経費寄附金収入	40,000	40,000		
受取利息配当金収入	20,145	20,146	△1	
その他の収入	1,788,225	1,788,225		
事業活動収入計(1)	138,253,928	138,253,929	△1	
支出				
人件費支出	89,647,367	89,435,210	212,157	
事業費支出	13,419,450	13,405,760	13,690	
事務費支出	9,260,523	8,814,402	446,121	
その他の支出	1,222,000	1,221,804	196	
事業活動支出計(2)	113,549,340	112,877,176	672,164	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	24,704,588	25,376,753	△672,165	
【施設整備等による収支】				
収入				
施設整備等収入計(4)				
支出				
固定資産取得支出	13,202,360	13,202,360		
施設整備等支出計(5)	13,202,360	13,202,360		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△13,202,360	△13,202,360		
【その他の活動による収支】				
収入				
積立資産取崩収入	25,673	25,673		
拠点区分間繰入金収入	3,000,000	3,000,000		
その他の活動収入計(7)	3,025,673	3,025,673		
支出				
積立資産支出	11,411,954	11,411,954		
拠点区分間繰入金支出	3,000,000	3,000,000		
その他の活動支出計(8)	14,411,954	14,411,954		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△11,386,281	△11,386,281		
予備費支出(10)				
当期資金収支差額合計(11)=3+6+9-10	115,947	788,112	△672,165	
前期末支払資金残高(12)	13,071,668	13,071,668		
当期末支払資金残高(11)+(12)	13,187,615	13,859,780	△672,165	

法人単位事業活動計算書

平成31年度

社会福祉法人 明德福祉会

合計

(自)2019年 4月 1日 (至)2020年 3月31日

(単位:円)


勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
【サービス活動増減の部】			
収益			
保育事業収益	136,405,558	123,275,301	13,130,257
経常経費寄附金収益	40,000	50,000	△10,000
サービス活動収益計(1)	136,445,558	123,325,301	13,120,257
費用			
人件費	89,821,491	86,367,870	3,453,621
事業費	13,405,760	12,493,406	912,354
事務費	8,814,402	8,899,288	△84,886
減価償却費	10,260,273	9,197,762	1,062,511
国庫補助金等特別積立金取崩額	△4,366,274	△4,808,003	441,729
サービス活動費用計(2)	117,935,652	112,150,323	5,785,329
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	18,509,906	11,174,978	7,334,928
【サービス活動外増減の部】			
収益			
受取利息配当金収益	20,146	13,032	7,114
その他のサービス活動外収益	1,788,225	1,333,342	454,883
サービス活動外収益計(4)	1,808,371	1,346,374	461,997
費用			
その他のサービス活動外費用	1,221,804	1,226,692	△4,888
サービス活動外費用計(5)	1,221,804	1,226,692	△4,888
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	586,567	119,682	466,885
経常増減差額(7)=(3)+(6)	19,096,473	11,294,660	7,801,813
【特別増減の部】			
収益			
拠点区分間繰入金収益	3,000,000	2,000,000	1,000,000
特別収益計(8)	3,000,000	2,000,000	1,000,000
費用			
固定資産売却損・処分損	1	6	△5
拠点区分間繰入金費用	3,000,000	2,000,000	1,000,000
特別費用計(9)	3,000,001	2,000,006	999,995
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△1	△6	5
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	19,096,472	11,294,654	7,801,818
【繰越活動増減差額の部】			
前期繰越活動増減差額(12)	20,785,383	19,490,729	1,294,654
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	39,881,855	30,785,383	9,096,472
その他の積立金積立額(16)	11,000,000	10,000,000	1,000,000
次期繰越活動増減差額(17)=13+14+15-16	28,881,855	20,785,383	8,096,472

監査報告書

令和2年 5月 7日

社会福祉法人 明德福祉会
理事長 黒木 三郎 殿

監事 大野 靖文 

監事 中村 公彦 

私たち監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類(計算書類及びその附属明細書)及び財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。